

パッケージデザインセミナー

～商品パッケージデザインの基礎を学ぼう！～

パッケージデザインは、商品の魅力を消費者に伝える大事な役割を果たしています。商品パッケージのデザインをつくる時、企業の目指す方向性、原料や製造方法の価値、商品が使われるシーンの想定など、様々なことを考えてデザインしていく必要があると言われてしています。

今回のセミナーは、地方において数々のヒット商品を手掛けてきたデザイナーの迫田司氏を講師としてお迎えし、商品を守るためのデザインの作り方について学ぶものです。



【開催日程等】

日時: 令和2年2月20日(木)、21日(金)
14:00～16:30(受付13:30～)

会場

2月20日(木): 天草宝島国際交流会館ポルト2階「研修室」
(天草市中央新町15-7 TEL0969-24-1155)

2月21日(金): くまもと県民交流館パレア9階「第9会議室」
(熊本市中央区手取本町8-9テトリアくまもとビル)

※ 熊本会場には、駐車場がありませんので、公共交通機関か最寄りの有料駐車場をご利用ください。

定員: 各会場20名 参加費: 無料

【セミナーの内容(各会場共通)】

◇ 地域産品を売るためのデザイン講座 (14:00～15:10)

パッケージデザインの基本的な考え方を学びます。

◇ 受講者の持ち込み商品の事例研修(事前予約制: 先着5社、1社1点に限る)

講演終了後、受講者が持ち込んだ商品について、講師を始め県産業技術センターの担当者がアドバイザーとして個別相談にご対応します。(15:20～16:30)

【講師】サコダデザイン(株) 代表取締役 迫田 司 氏

(略歴)

1966年熊本県生まれ。93年、高知県幡多郡西土佐村(現四万十市)に移住し2年後「サコダデザイン」を設立。休耕田だった棚田で米を作りながらデザインに取り組む。2004年、米袋では初となるグッドデザイン賞を受賞。2011年、「サコダデザイン株式会社」を設立。地元で活動する各地の生産者たちとデザインの活用について語り合う「地デザインミーティング」を全国100カ所以上、計180回以上開催する。また、全国の道の駅のデザインアドバイザーや様々な活動に関わる。著書に「四万十日用百貨店(2009年、羽鳥書店)」。自称「地デザイナー」。



【セミナーのお問合せ・お申込み先】 お申込みは裏面の申込書によりFAXでお申込みください。

一般社団法人熊本県物産振興協会(担当: 花谷、木村)

〒860-0805 熊本市中央区桜町3-1

電話: 096-353-1168 FAX: 096-355-7365

HP: <http://kumamoto-bussan.com/>